

# 100に ちなんだ植物展

尼崎市市制100周年記念

10月8日(土)~23日(日)

緑の相談所

100 100



## 百合の木

北アメリカ原産の落葉高木。英名ではチューリップツリーといわれるよう、花は百合というよりチューリップに似ている。日本名では葉の形

が半纏に似ていることからハンテンボクという。



## 吉祥天

リュウゼツラン科アガベ属の植物。この仲間は100年に一度しか咲かないと言われるほど、開花に長い年月を要するので、センチュリーフラワーとも呼ばれる。

100



## 百日紅

落葉中高木のサルスベリを漢字表記では百日紅と書く。夏から秋にかけて長期間ピンク色の花が咲き続けることから。

100

## 雲南百葉

熱帯アメリカ、熱帯アジアに自生する、つる性多年草。葉や莖、球根やムカゴも食べることができる。カルシウムや亜鉛など、ミネラルが多く含まれる。



## 細葉百日草

ジニア・リネアリス。初夏~晩秋にかけて長期に渡り花が咲くことから百日草と名付けられた。

100

100

100

## 乱れ雪

吉祥天と同じリュウゼツラン科アガベ属。温室で昨夏に開花。その時が来るとみるみる花茎が伸びて、壮大な花を咲かせる。



## 当園の100年モノ・金鯨キンシャチ



温室で一番の年長者はサボテンのキンシャチです。推定100歳ですが、まだまだ大きくなります。まるい正球状の身体に強いトゲがあり、5月頃に黄色い花が咲きます。隣の写真は昨年にタネ播きしたキンシャチの赤ちゃんです。左端の写真のようになるまで約100年。どんな世の移り変わりを見届けるのでしょうか。